Photoshop からのワークフロー

この章では Adobe Photoshop から imagePROGRAF に印刷する際のノウハウを紹介します。 Photoshop から imagePROGRAF に印刷する方法には主に 3 通りの方法があります。

- ・imagePROGRAF プリンタドライバを使用した印刷
- ・imagePROGRAF Print Plug-In for Photoshop を使用した印刷
- ・Photoshop で色変換処理を行った印刷 (プリンタドライバを使用)

それぞれの印刷方法について説明します。

1 事前準備

印刷を始める前に、あらかじめ印刷する画像データの色空間を確認しておきましょう。 Photoshopのメニューから[編集]-[プロファイルの指定]を選ぶと、現在開いている画像データの色空間 (プロファイル)を確認することができます。

プロファイルの指定	
 ブロファイルの指定: ○このドキュメントのカラーマネジメントを行わない(<u>D</u>) ● 作業用 RGB(<u>W</u>): sRGB IEC61966-2.1 	OK キャンセル
○プロファイル(<u>R</u>): Adobe RGB (1998)	✓ブレビュー(P)

デジタルカメラで撮影された画像データであれば、多くの場合 sRGB か Adobe RGB になっているでしょう。

また、画像データを開く際に、思わぬ色変換が自動的に行われないようにするには、[編集]-[カラー設定] でカラー設定ダイアログを開き、「プロファイルの不一致」や「埋め込みプロファイルなし」の欄のチェッ クボックスを ON にしておくと良いでしょう。

カラー設定	X
非同期: Creative Suite アブリケーションが一貫したカラー設定に 同期されていません。	OK
🕞 設定(I): 日本 - 雑誌広告用 🛛 🔽	[読み込み(1)]
┌─ 作業用スペース ────	
RGB(R): Adobe RGB (1998)	Y 1∓17(5)
CMYK(<u>C</u>): Japan Web Coated (Ad)	
グレー(g): Dot Gain 15%	▼ プレビュー(V)
スポット(<u>P</u>): Dot Gain 15%	
カラーマネジメントポリシー	
RGB(<u>B</u>): 埋め込まれたプロファイルを保持 🔽	
CMYK(<u>M</u>): 埋め込まれたプロファイルを保持 😪	
グレー(Y): 埋め込まれたプロファイルを保持 😪	
プロファイルの不一致: ▽開くときに確認(K) ▽ペーストするときに 埋め込みプロファイルなし: ▽開くときに確認(H)	:確認(<u>W</u>)
説明 日本 - 雑誌広告用:日本における雑誌広告を作成するときに適したか です。この設定は社団法人日本雑誌協会のDOCPを出力ターゲットにし カラー (雑誌広告基準カラー)を参考に作成されたプロファイルに対応して CMYK の値は保持され、カラープロファイルについての警告は必要に応じて ます。	ラー設定 たJMPA います。 表示され

2 Photoshop からプリンタドライバを使って印刷する

Photoshop からの印刷において正しく CMS を行うポイントは Photoshop のプリントダイアログでの設定 項目「カラー処理」で、

- ・Windows では「カラーマネージメントなし」を選択
- ・Mac OS X では「プリンタによるカラー管理」を選択

することです。

(OS によってアプリケーションとプリンタドライバ間の CMS の取り決めが異なるため、Windows と Mac で最適な設定が異なっています。)

適切な「カラー処理」を選択しておくことで、Photoshop からプリンタドライバに画像データが渡される際に思わぬ色変換が行われるのを防止することができます。

「カラー処理」の設定方法

メニューから[ファイル]-[プリント]を選びプリ ントダイアログを開きます。

- プリンタ:使用する imagePROGRAF プリンタを 選択します。
- (2)「カラーマネージメント」を選びます。
- (3) カラー処理: Windows では「カラーマネージメントなし」を、Mac OS X では「プリンタによるカラー管理」を選びます。

	プリンタ: Canon PF6100	カラーマネジメント プリント	×	
	SFAt: 1	 ドキュント()(プロ 〇枚正()(プロファイ) オプション 	ファイル:sRGB IEO61966-2-1) 1:道用外)	
The second s		カラー処理(N):	カラーマネジメントなし	~
	☑ 画体を中央配置(⊆)	① プリンタダイアロ2 カラーマネジメン	「ボックスで ト本無効にしましたか?	
	L(D): 0.546		作業用 RGB - sRGB IEC61966.	
	左(L): 0.001		913081	×
	即位: on 💌		二県点の補王(1)	
	- 拡大・権小したカントサイズ	REIRE:	作業用 OMnK	
Section Contraction	□メディアサイズに合わせて拡大・痛小(10)		□紙色をジミュレート(D	
	HE#(5): 100%	INSP	■ 黒インキをシミュレート(E)	
	満ち回: 27.99 - 書	10-9		
	10.00 : 10.06			
destances of the second s	単位: m ¥			
	プリント解除度:317 PP1			
aa	□ プリントカラーをプレビュー			
<u>(1)</u> (24	回バウンディングボックスを表示し			
	□ 環営範囲をプレンド(A)			

次はドライバ側で正しくカラーマネージメントするための設定が必要になります。 「カラーマネージメントなし」を選んだら、[プリント]ボタンを押します。印刷ダイアログが開きます。

[詳細設定]ボタンを押して、印刷設定ダイアログを開きます。



印刷設定ダイアログの中で"詳細設定モード"を選 択します。 以下の項目を正しく選択してください。

- ・用紙の種類
- ・優先画質
- ·印刷品質

 ・ 申謝読定 基本設定 パージ設定 レイアウト お気の 	こ入り ユーティリティ サポート	X
	用紙の種類(ど):	フォト光沢紙 ▼ 情報の取得 (Q)) (詳細設定 (Q))
	「詳細設定モード	
	優先画質(T):	写真・イラスト
	印刷品質(@):	きれい (600dp)
ISO A4 :	カラーモード©):	カラー 💌
2100 mm x 2970 mm ◆ 等倍		色設定(E)
ISO A4 : 210.0 mm × 297.0 mm	── 細線強調(N)	
	□片方向印刷(U)	
	□高精細印刷(H)	
N N N	□印刷時にブレビュー画面を	读示(W)
	ステータスモニタ(B))	バージョン情報(B) 標準に戻す(F)
		OK キャンセル ヘルフ

次に[色設定]ボタンを押して色設定ダイアログを 表示し、"マッチング"タグを選択します。

色設定	X
●調整 マッチング	
マッチングモード@):	となりまた。 になりまた。 ドライルにレード ドライルに以降モード な人れらがモモード (数現光緒正モード (Syuanoo)
マッチング方法(10)	色差最小
- 色空間(Q)	
	Image: Second secon
	C Adobe RGB
	標準に戻すむ
	OK ++>10/1 /1/7

このマッチングタグの設定がドライバでのカラーマネージメントするためのキーになります。

印刷する画像が sRGB または Adobe RGB の場合

まずは、以下の設定を試して見てください。

設定項目	設定値
マッチングモード	ドライバ補正モード
マッチング方法	写真調 または 色差最小
入力プロファイル	sRGB / Adobe RGB

マッチング方法で、「写真調」を選ぶとモニタ表示とのマッチングと階調再現性のバランスに優れた画像 が印刷されます。

一方、「色差最小」を選ぶと測色値としてより厳密に sRGB や Adobe RGB にマッチングさせた画像が印刷 されます。ただしプリンタの色再現範囲外の階調性は低下します。

画像によって「写真調」と「色差最小」を使い分けると良いでしょう。

自分で作成したプリンタ用 ICC プロファイルや、 メディアベンダーから提供されている ICC プロファ イルを使用する場合には、以下の設定で印刷して ください。



設定項目	設定値
マッチングモード	ICC 補正モード
マッチング方法	写真調 または 色差最小
入力プロファイル	sRGB v3.0 (Canon) / Adobe RGB (1998)
	使用するプリンタ用 ICC プロファイル

印刷する画像が sRGB または Adobe RGB 以外の場合

入力画像が sRGB や Adobe RGB 以外の RGB 画像の場合には以下の設定で印刷を行ってください。

画像の ICC プロファイルは Photoshop の「プロファ イルの指定」ダイアログで確認したものを指定し てください。

也設定			(
色調整 マッチング			
マッチングモード(型) :	ドライバ補正モード ICOTALE F ドライバIOMモード ホストIOMモード なし 環境光緒正モード	(Kyuanos)	
入力プロファイル設定	🗹 すべてのオブジ	ェクトに共通の入力プロファイルを使用する(し	D
	マッチング方法(M):	色差最小	~
	入力プロファイル(型):	CanoScan LiDE 40 (W)	*
グラフィックス			
	マッナノラ方法①:	巴差嵌小	×
=====	∧)J⊃HJ7+11/№:	CanoScan LIDE 4U (W)	×
ABCD	マッチング方法(H):	色差最小	~
1234567	入力ブロファイル①:	CanoScan LiDE 40 (W)	~
プリンタプロファイル設定	(B): Canon iPF5000 H	eavyweight Glossy Photo Paper High	~
		1	難に戻す(E)
		OK キャンセル) [ヘルプ

設定項目	設定値
マッチングモード	ICC 補正モード
マッチング方法	写真調 または 色差最小
入力プロファイル	画像の ICC プロファイル
	「自動設定」またはプリンタ用 ICC プロファイル

マッチング方法で、「写真調」を選ぶとモニタ表示とのマッチングと階調再現性のバランスに優れた画像 が印刷されます。

一方、「色差最小」を選ぶと測色値としてより入力画像にマッチングさせた画像が印刷されます。ただし、 プリンタの色再現範囲外の階調性は低下します。

画像によって「写真調」と「色差最小」を使い分けると良いでしょう。

自分で作成したプリンタ用 ICC プロファイルや、メディアベンダーから提供されている ICC プロファイル を使用する場合には、プリンタプロファイル設定で所望のプロファイルを選択してください。それ以外の 場合は「自動設定」を選択しておきます。

以上、マッチングタグの設定が完了したら [OK] ボ タンを何度か押して印刷ダイアログに戻ります。



印刷ダイアログで[印刷]ボタンを押します。 imagePROGRAF からカラーマネージメントされた画像が 出力されます。

以上のように ICC プロファイルを使用して印刷を行う場合の設定のポイントを以下にまとめておきます。

- ・Photoshop 側の設定を「カラーマネージメントなし」にする
- ・印刷画像が sRGB か Adobe RGB で、ICC プロファイルがない場合にはならドライバ補正モードで印刷 する
- ・印刷画像が sRGB か Adobe RGB 以外ならマッチングとして ICC 補正モードで印刷する
- ・プリンタ用の ICC プロファイルを使用する場合も ICC 補正モードで印刷する

3 Photoshop から Print Plug-In を使って印刷する

Adobe Photoshop から imagePROGRAF に印刷する際、より高精度かつ簡単に出力するために専用ソフト ウェア imagePROGRAF Print Plug-in for Photoshop が用意されています。 ここで Print Plug-in を使っての印刷を紹介します。

Plug-ln はメニュー [ファイル]-[書き出し]-[iPFxxxx Print Plug-ln] で呼び出します。



Print Plug-In の第1画面です。

imagePROGRAF Print Plug-In for Photoshop		- 🗆 🛛
基本設定 ページ設定 色設定 印刷履歴 サポート		
	プリンタ:	Canon iPF6100
		3篇初代(上)
	用紙の種類(1):	
		[詳細設定(A)]
	フラヴインへの入力解化	\$度(1)
	○ 精細 300ppi	 高精細 600ppi
	 フラグインへの人力ビッ ・ ・ ・	▶数① ○最高階調 16bit
	ED局(干~ド(N):	
		きれい(高精細) 💙
	出力プロファイル(<u>R</u>):	自動(カラー)
	マッチング方法(M):	朱0覚的 💌
N N		
ブレビュー(1): 印刷範囲レイアウト 💌	部数(C):	1 4 部 (1~99)
指定した範囲を印刷する(0)	IRIO	
リブレビューでブルーフを行う(2)	1,81,92	1446.K9(E)
	EDEN) 終7回 ヘルブ田

プレビューのポイントは以下の通りです。

- ・画面の左側にはプレビューが表示され、実際に印刷する画像を確認しながら作業できます。
- ・プレビュー設定が「印刷範囲レイアウト」になっていると、出力用紙に対する印刷位置を確認しながら 作業できます。マウス操作により画像の印刷位置を調整することもできます。
- ・プレビュー設定を「画像」にすると画像のみが表示され、画像の状態に集中して作業できます。また、 マウス操作により画像の一部を印刷範囲として指定(トリミング)することもできます。
- ・プレビュー設定を「ロール紙プレビュー」にすると、ロール紙に対する出力用紙および画像の位置を確認しながら作業できます。
- 「プレビューでプルーフを行う」を ON にすると、実際に印刷される色みのイメージを画面上にシミュレーションすることができます。ご使用の環境や条件等により、シミュレーションの結果と、実際の印刷結果の色合いが異なるケースがあります。また、[出力プロファイル]に、使用するプリンタやメディアに対応しない ICC プロファイルを選択した場合、実際の印刷結果とは異なる色合いになります。
- ・「プレビューでプルーフを行う」は基本的に[出力プロファイル]に ICC プロファイルを選択した場合に 有効です。[出力プロファイル]に[自動(カラー)]を選択した場合でも、一部の用紙の種類(フォト向 高品位メディアの一部)に対しては有効となります。
- ・Windows ではダイアログ右上の最大化ボタン、Mac 版では [ダイアログを最大化する] ボタンを押すこ とで、プレビュー画面を拡大した状態で作業できます。

プリントのカラーマネージメントに関連した設定は「基本設定」タグに集約されています。 「基本設定」タグの設定ポイントを説明します。

ダイアログの右側には用紙の種類や印刷モードな ど基本的な設定項目が並んでいます。 上から下に向かって設定を行っていくとスムーズ に操作できるようになっています。



- (1) 使用する imagePROGRAF を選択してください。
- (2) 次に用紙の種類を選びます。インク乾燥時間など用紙ごとの細かな設定を行う場合には[詳細設定] ボタンを押して設定します。
- (3) Photoshop から Print Plug-In にデータを渡す際の解像度を 300ppi と 600ppi のどちらかから選びます。 (ppi は pixels per inch の略です。)高精細な再現を望む場合には 600ppi を選んでください。用紙の種類によっては、どちらか一方に決まる場合があります。
- (4) プラグインへの入力ビット数を選びます。グラデーションをより滑らかに再現する場合などに 16bit を選んでください。用紙の種類や入力解像度によっては 16bit の選択はできない場合があります。
- (5) 印刷モードとして以下の一部が選択可能となります。
 速い/標準/きれい/きれい(高精細)
 選択できる項目は(1)~(4)までの設定に応じて変わります。
- (6)&(7) 出力プロファイルとマッチング方式を選択します。ここがカラーマネージメントでは重要なポイントとなります。以下を参考に最適な設定を見つけ出してください。

出力プロファイル(<u>R</u>):	なし(色補正しない)	
マッチング方法(M):	自動(カラー) 自動(モノクロ写真)	^
	なし(色補正しない)	=
部数(<u>C</u>):	Canon IPF5000 Fine Art Photo Highest [CNN509XE.ICC] Canon iPF5000 Glossy Photo Paper High [CNN509RB.ICC]	_
	Canon iPF5000 Glossy Photo Paper Highest [CNN509RA.ICC] Canon iPF5000 Glossy Photo Paper Standard [CNN509RC.ICC]	
环境設	Canon iPF5000 Heavyweight Glossy Photo Paper High [CNN509PB.ICC]	
	Canon IPF5000 Heavyweight Glossy Photo Paper Highest [CNN509PA.ICC] Canon iPF5000 Heavyweight Glossy Photo Paper Standard [CNN509PC.ICC]	
	Canon iPF5000 Premium Matte Paper High [CNN509MF.ICC] Canon iPF5000 Premium Matte Paper Highest [CNN509MF.ICC]	
	Canon iPF5000 Premium Matte Paper Standard [CNN509MG.ICC]	
	Canon (PF5000 Proofing Paper2 High [CNN509BB.ICC] Canon iPF5000 Proofing Paper2 Highest [CNN509BA.ICC]	
	Canon iPF5000 Proofing Paper2 Standard [CNN509BC.ICC]	
	Canon IR C32007IR C2620 (Normal/ [CNC510A.CC] ICanon IR C32007IR C2620 (Photo) [CNC510B.ICC]	
	Canon iPF5000 Fine Art Photo High [CNN509XF.ICC]	
	Canon (PF5000 Fine Art Photo Standard (CNN509XGLCC) Canon (PF5100 Heavyweight Glossy Photo Paper2 High (CNN519DBLCC)	
	Canon iPF5100 Heavyweight Glossy Photo Paper2 Highest [CNN519DA.ICC]	
	Canon (PF5100 Heavyweight Glossy Photo Paper2 Standard [CNN519DC.CC] Canon iPE5100 Photo Paper Plus High [CNN519FB.ICC]	
	Canon iPF5100 Photo Paper Plus Highest [CNN519FA.ICC]	
	[Canon (PF5100 Photo Paper Plus Semi-Gloss High [CNN519GB.ICC] [Canon iPE5100 Photo Paper Plus Semi-Gloss Highest [CNN519GA.ICC]	
	Canon iPF5100 Photo Paper Plus Semi-Gloss Standard [CNN519GC.ICC]	
	Canon iPF5100 Photo Paper Plus Standard [CNN519FC.ICC]	~

出力プロファイル:自動(カラー)

設定した印刷条件に基づき最適なカラープロファイルが自動的に選択されます。imagePROGRAF プリン タドライバの「ドライバ補正モード」と同様のカラープロファイルが使用されます。キヤノン純正メディ アの場合、あるいは純正メディアに類似したメディアに対して、最も品質の高い出力結果が得られるモー ドです。

以下のマッチング方式が選択できます。

- ・知覚的
- ・知覚的(人肌・暗部優先)
- ・彩度
- ・相対的な色域を維持

出力プロファイル:自動(モノクロ写真)

モノクロ写真を印刷するのに最適なカラープロファイルが自動的に選択されます。imagePROGRAF プリンタドライバのカラーモード「モノクロ (写真)」と同様のカラープロファイルが使用されます。

出力プロファイル:なし

色あわせのためのカラープロファイルを使用せずに印刷します。プリンタの色再現範囲を最大限活用して 印刷が行われます。ICC プロファイルを作成するためにカラーチャートを印刷する場合や、Photoshop 側 でカラーマネージメントを済ませた画像を印刷する場合に使用してください。

出力プロファイル : その他の ICC プロファイル

プリンタ用の ICC プロファイルを選びます。プロファイル作成ツールなどで作成した ICC プロファイルな ど、使用したい ICC プロファイルをここで選んでください。 以下のマッチング方式が選択できます。

- ・知覚的
- ・彩度
- ・相対的な色域を維持

4 Photoshop のカラーマネージメント機能を使用した印刷

プリンタ用の ICC プロファイルが利用できる場合には、Photoshop 上でカラーマネージメントを行い印刷 することも可能です。ドライバでカラーマネージメントする場合と結果はほとんど変わりませんが、どう しても Adobe Photoshop のカラーマネージメントを使用したい場合には以下の設定で印刷を行ってくだ さい。

Photoshop 側でカラーマネージメントする際の設定方法

メニューから[ファイル]-[プリント]を選びプリントダイアログを開きます。

- (1) プリンタ:使用する imagePROGRAF プリンタを選択します。
- (2)「カラーマネージメント」を選びます。
- (3) カラー処理:「Photoshop によるカラー管理」を選びます
- (4) プリンタプロファイル:一覧の中からプリンタプロファイルを選択します。



[プリント]ボタンを押します。印刷ダイアログが 開きます。



[詳細設定]ボタンを押して、印刷設定ダイアログ を開きます。

🎍 印刷設定		
基本設定 ページ設定 レイアウト お気	に入り ユーティリティ サポート	
	用紙の種類公:	フォト光沢紙 【情報の取得 ◎) 【詳細設定 ◎)
	詳細設定モード	
	優先画質(ID):	写真・イラスト
	印刷品質(②):	ອກເາ (600dpi) 🔽
ISO A4 : 2100 mm × 297.0 mm	カラーモード(<u>C</u>):	カラー
ISO A4 : 210.0 mm × 297.0 mm	□ 細線強調(N)	
	□ 高精細印刷(U)	
N	□ 印刷時にプレビュー画面 	iを表示(W)
	ステータスモニタ(<u>R</u>)	[バージョン情報(B)] 標準に戻す(F)]
		OK キャンセル ヘルプ

"詳細設定モード"を選択します。詳細設定モードの画面に切り替わります。

印刷条件を正しく選んでください。特に以下の項目を正しく選択してください。

- 用紙の種類
- ・優先画質
- ·印刷品質

次に[色設定]ボタンを押して色設定ダイアログを 表示し、"マッチング"タグを選択します。

マッチングモードの中から"なし"を選択します。 [OK] ボタンを何度か押して印刷ダイアログに戻り ます。

色設定		X
色調整 マッチング		
マッチングモード(①):	ドライ/ 3増正モード 1007増正モード ドライ 310Mモード r 大又は0Mモード	
	- [d] 	
	標準に戻	す(<u>F</u>)
	OK ++>+21/	ヘルプ

imagePROGRAF からが出力されます。

印刷ダイアログで[印刷]ボタンを押します。 Photoshop でカラーマネージメントされた画像が

以上のように Photoshop でカラーマネージメントして印刷する際のポイントは以下の 2 点です。

・Photoshop 側の設定で「Photoshop によるカラー処理」を選び、正しいプリンタプロファイルを選択する。 ・マッチングとして「なし」を選択する。

【iPF6300、iPF6350、iPF8300の変更点】

iPF6300、iPF6350、iPF8300 では色補正なしの設定 はカラーモードのプルダウンメニューへ変更とな りました。

I参 Canon iPF6350のプロパティ 🛛 🔀				
基本設定 ページ設定 レイアウト お気に入り ユーティリティ サポート				
基本設定 <u>ページ設定</u> レイアウト 2	5気に入り ユーティリティ サオート 用紙の種類(少: 提報題数定モード 優先面質(①): 印刷品質(金): カラーモード(②): 一番糖発語詞(単) ド方(6式南和(単)) ド方(6式南和(単)) 同時期時にプレビュー画面	プレミアムが用紙(Φ□) ♥ 【有限の用件Φ2. 詳細設定(Φ2.) 写書・「521 ♥ 提筆 6000-0) ♥ [注注注なし ● 設定(Φ2.) [注注注なし ● 設定(Φ2.)		
	ステータスモニタ(B)	バージョン情報(8) 標準に戻す(5)		